

報道関係者各位

2021年12月15日

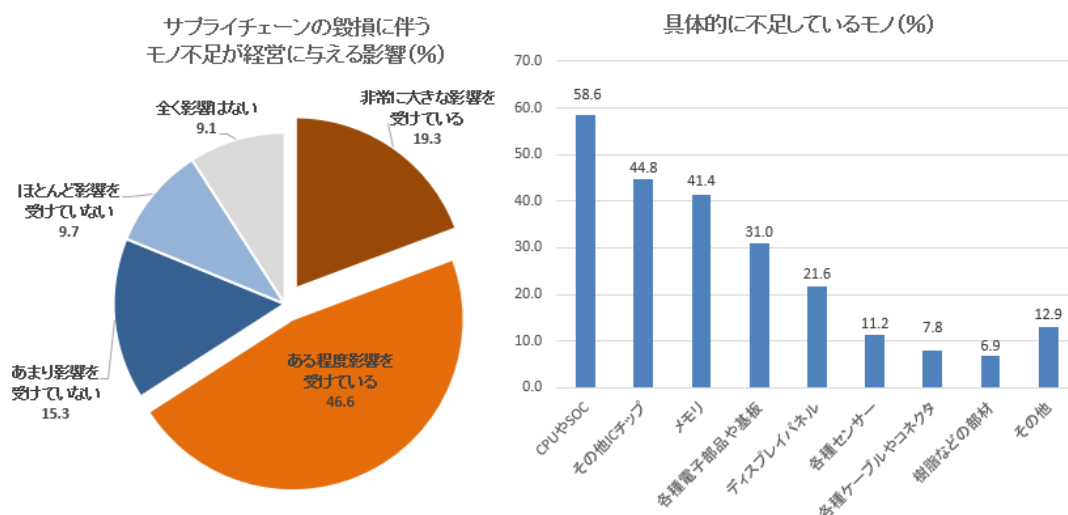
一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会 (JCSSA)
 〒113-0034 東京都文京区湯島1-9-4 嶋原ビル2階
 TEL:03-5802-3198 FAX:03-5802-0743
<https://www.jcssa.or.jp/>
 E-mail : tmikanohara@jcssa.or.jp

IT企業の約7割がモノ不足の影響を受ける、2割は「非常に大きな影響」 ——第16回JCSSA DI (景気動向) 調査結果まとまる

コンピュータシステム販売に関する調査研究、人材育成、普及や啓発、情報収集及・提供を行う業界団体、一般社団法人日本コンピュータシステム販売店協会 (JCSSA 東京都文京区 林 宗治 会長)は2021年12月「第16回 JCSSA DI調査」の結果を発表した。日本を代表するIT企業からなるJCSSA会員276社を対象として11月に調査を実施。コロナ禍で発生しているサプライチェーンの毀損が、経営にどの程度影響を及ぼしているかや、出口が見え始めたコロナ禍終盤における各社の景況感が明らかになった。

●約7割がサプライチェーン毀損の影響を受ける。CPUやSOC不足に悩まされる企業がおよそ6割

まず、コロナ禍の影響で発生しているサプライチェーンの毀損によるモノ不足が経営にどの程度影響を及ぼしているかについて会員企業に尋ねた。その結果、65.9%が影響を受けていると回答。うち19.3%が「非常に大きな影響を受けている」とした。具体的にどのようなモノ不足が発生しているかについては、「CPUやSOC」と回答した企業が58.6%と最も多かった。次いで「その他ICチップ」が44.8%、「メモリ」が41.4%。半導体不足が続いている現状が明らかになった。また、これらへの対策としては「調達先との緊密な交渉」が79.3%と最多。次いで代替品への切り替え(51.7%)、「新たな調達先の開拓」(36.2%)が多かった。そのほか電子部品や基板、センサー、ケーブルなども不足しているとする企業が多く、広範にわたってモノ不足が広がっている現状が明らかになった。



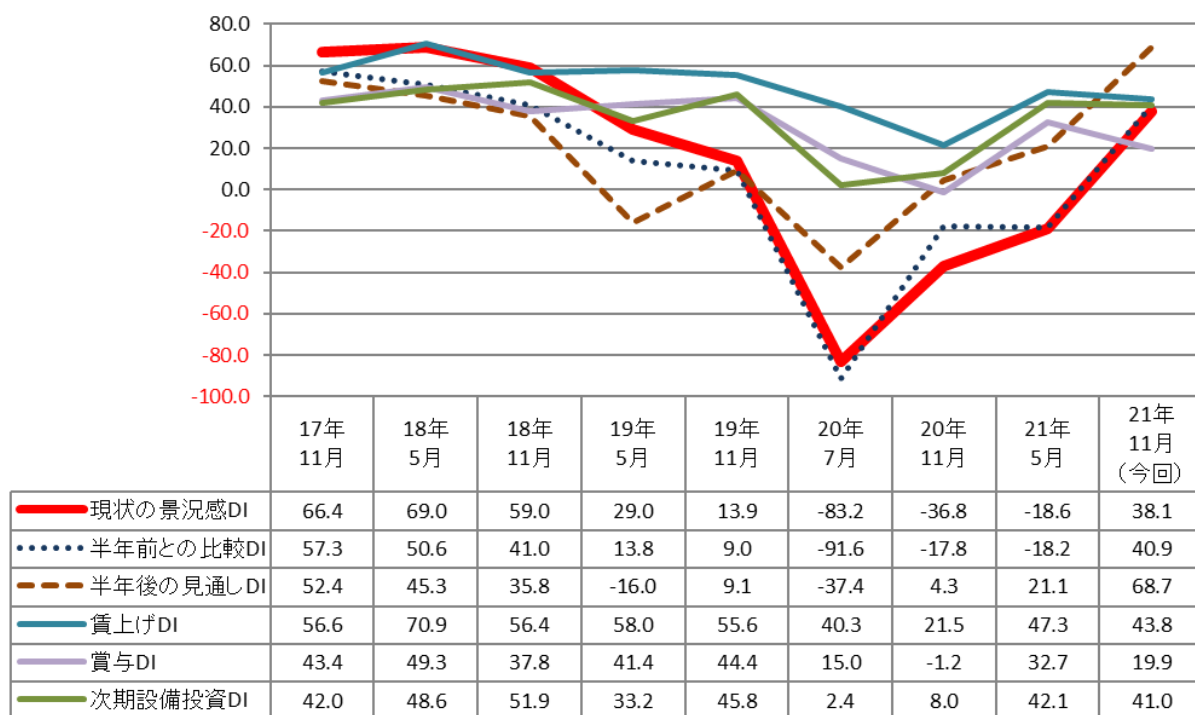
「第16回JCSSA DI調査」(2021年11月)

●景況感は急速に回復も、続く先行き不透明感から賃金や賞与の増加には消極的

景況感判断についてはDI※値を集計した。「現状の景況感DI」は38.1と、前回（2021年5月実施）比で56.7ポイント増と大幅に改善。「半年前との景況感比較DI」も40.9と59.1ポイント増、半年後の景況感見通しDIも68.7と47.6ポイント増。景況感に関するDI値は、いずれも大幅に改善した。緊急事態宣言が解除され、感染者の急減に伴うコロナ禍終息への期待感が数値に現れた。一方、「賃上げDI」は43.8（前回比-3.5）、「賞与DI」は19.9（同-12.8）といずれも前回DI値を下回った。「次期設備投資DI」についても41.1（同-1.1）とわずかながら前回は下回った。

国内感染者数の急減を受け、日経平均株価は9月14日に3万670円10銭をつけ、バブル後最高値を更新。31年ぶりに1990年8月の高値まで上昇した。しかし10月6日には終値で2万7528円87銭まで下落。9月初旬に始まった急騰からわずか1か月で元の水準に戻る乱高下を演じた。その後一旦2万9000円台まで回復したものの、オミクロン株の拡大によって不透明感が高まっている。内閣府が11月に発表した月例経済報告では「持ち直しの動きに弱さがみられる」「供給面での制約や原材料価格の動向による下振れリスクに十分注意する必要がある」として、景気回復への足取りが弱含みであることを指摘している。冬本番を迎え、感染症拡大の第6波到来も懸念されている。IT企業企業各社は景気回復への期待は抱きつつも、警戒感は依然緩んでいない。

JCSSA会員のDI値時系列変化



「第16回JCSSA DI調査」(2021年11月)

※DIとは

Diffusion Index(ディフュージョン・インデックス)の略で、企業や業界などの景況感や業況感、設備、雇用人員の過不足などを数値化する際に用いる指標。日銀が発表している「日銀短観」などでも採用されている。「良い」と答えた回答会社の割合から「悪い」と答えた回答会社の割合を引いて算出する。すべて「良い」で100になり、「良い」「悪い」が同割合で0、すべて「悪い」で-100になる。

■「第16回JCSSA DI調査」調査概要■

対象 : JCSSA会員企業のうち 276社 (正会員176社、賛助会員100社)

有効回答数 : 176社

最終回答率 : 63.8%

調査手法 : インターネット調査

調査期間 : 2021年11月16日～11月24日